

第16回 こころの健康電話相談 一報告

平成27年3月1日（日）に全国35都道府県の臨床心理士会との共催で、第16回『全国こころの健康電話相談』を実施しました。各県別の実施結果は省略しますが、着電総数361件で、地区別に集計したものが、図-1 です。そのうち初めて相談された方は6%、すでに1～3回の相談歴（他機関も含む）のある方が83%でした。相談経路は、新聞が最も多く49%、次にインターネット6%、でした。相談者の85%が女性でした。年齢別は図-2をご覧ください。

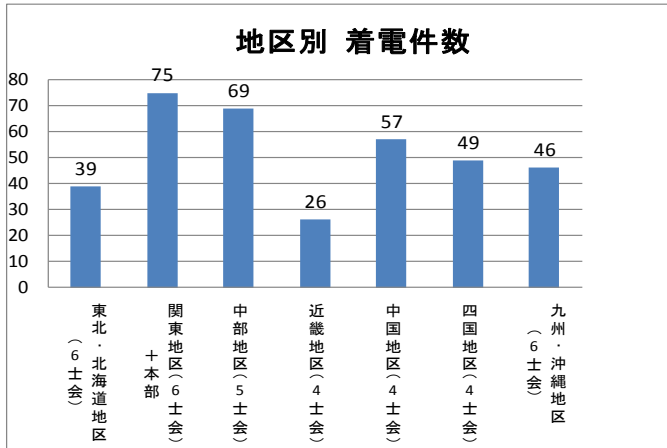


図-1

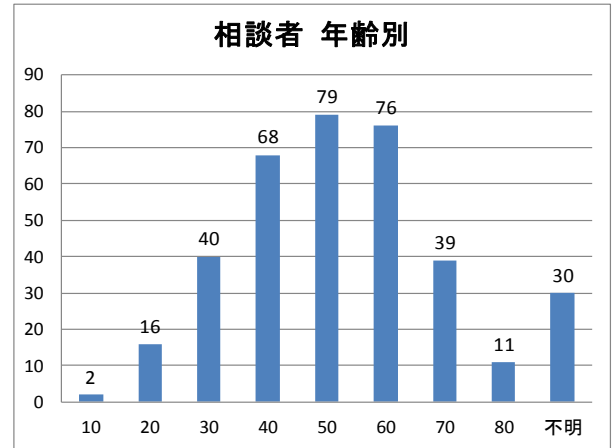


図-2

相談内容大分類別を図-3に示しました。3月は内閣府の定める自殺対策強化月間ですので、今回初めて大分類に自死関連を加えています。相談の多かった10項目を取り出したものが図-4です。

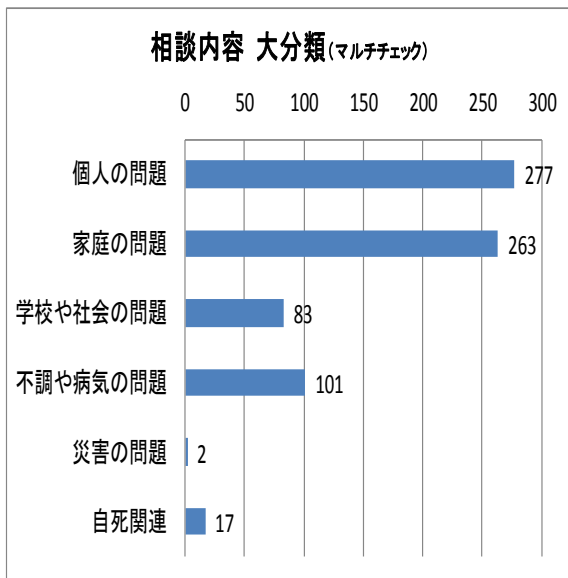


図-3

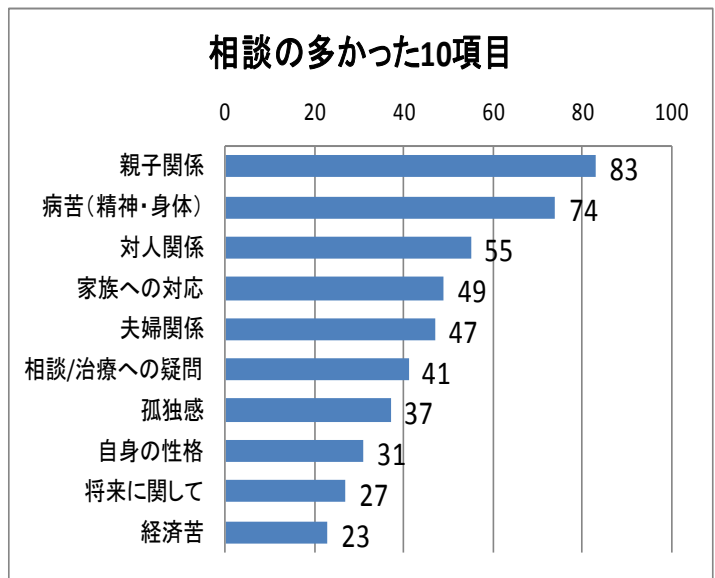


図-4

ご相談項目の傾向については、1位、2位は昨年と同様でしたが、昨年5位だった対人関係が3位になっています。大分類の自死関連も17件ありました。

ご協力いただいた35都道府県臨床心理士会の皆様に、改めて御礼申し上げます。